

取扱説明書

バック・カメラ ルームミラーモニタータイプ

品番：# 1 1 2 0 1 7 0 0 型式：TE 4 3 2 4

1. 接続方法

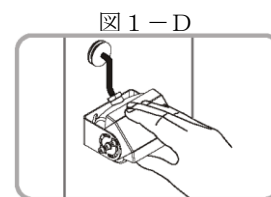
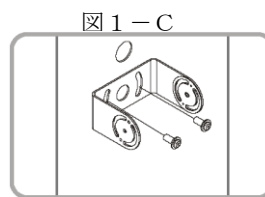
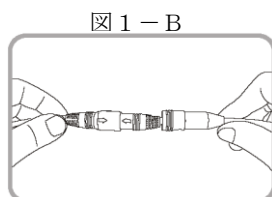
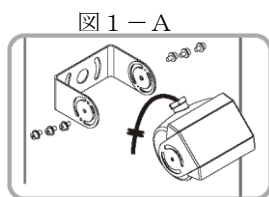
※車輛への装着、加工作業を行なう前に、必ず作動テストを行い、正常に作動する事を確認して下さい。

※本商品の取り付けには、別売りの『カメラ延長コード（10m・15m・20m・25m）』が必要です。

※バックカメラをセットで購入の場合は、事前にお客様が指定した長さの『カメラ延長コード』が付属されています。

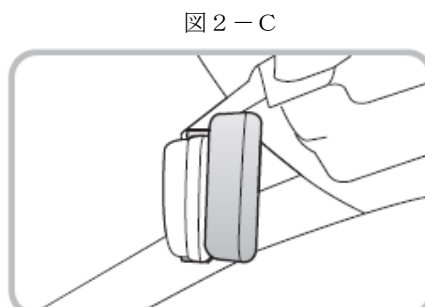
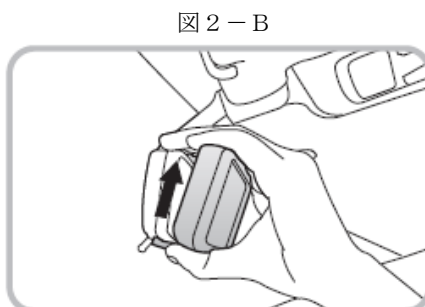
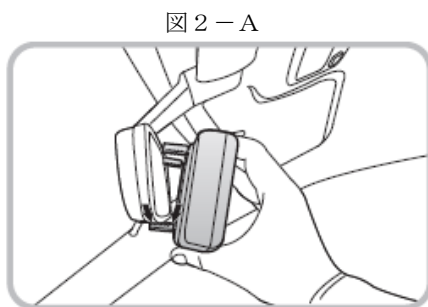
●カメラの取り付け方法

- ①必要に応じて、CMOSカメラのコードを通す穴、及び、カメラブラケットを固定する穴の位置決めをして、穴開け加工をして下さい。
- ②カメラブラケットから、CMOSカメラを取り外して下さい（図1-A参考）。
- ③CMOSカメラのコードを①で開けた穴に通して、CMOSカメラのコードの雄コネクターとカメラ延長コードの雌コネクターの向きを合わせて、奥まで確実に接続して下さい（図1-B参考）。
- ④ネジを使用して、CMOSカメラを取り付ける場所にカメラブラケットを確実に固定して下さい（図1-C参考）。
- ⑤CMOSカメラの角度を調整して、カメラブラケットとCMOSカメラを①で取り外したネジを使用して確実に固定して下さい（図1-D参考）。
- ⑥カメラ延長コードを車内に引き込んで下さい。この時、CMOSカメラのコードとカメラ延長コードを接続したコネクタ部分は、ボディの外には出さないで下さい。水に濡れると、故障の原因になります。又、コードを無理に折り曲げたり、挟まないで下さい。



●モニターの取り付け方法

- ①ミラーモニター下部の爪を車輛のバックミラー下部に当てて下さい（図2-A参考）。
- ②ミラーモニターを押し上げて爪を開き、ミラーモニター上部の爪を車輛のバックミラー上部に引っ掛けて下さい（図2-B参考）。
- ③ミラーモニターを押し込み、確実に固定して下さい（図2-C参考）。



●配線方法

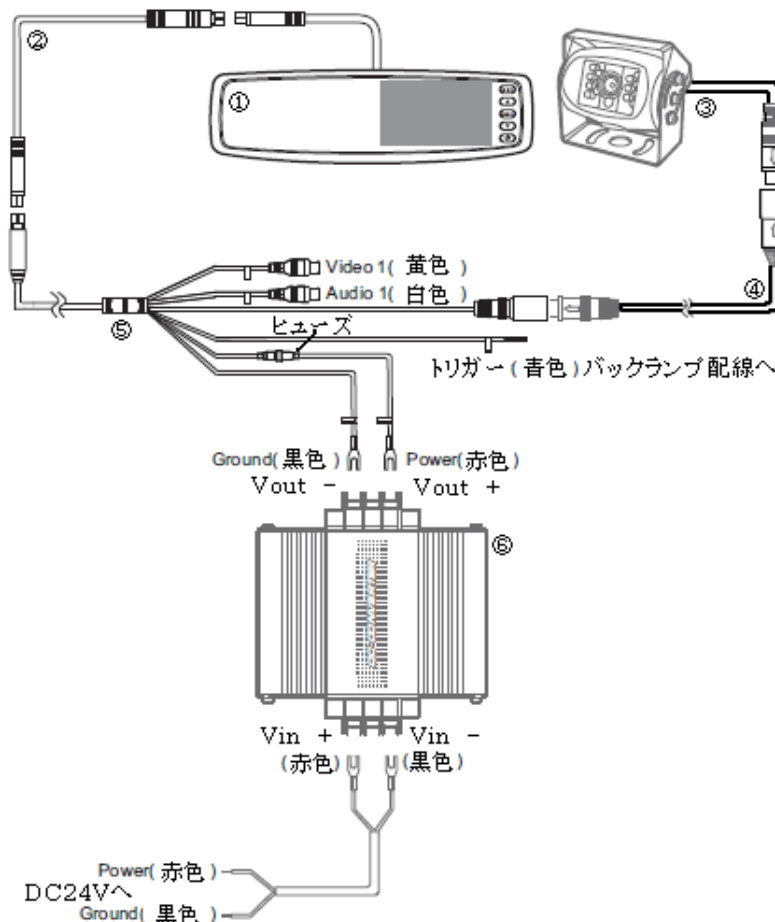
※下図を参考に、CMOSカメラ、ミラーモニター、電源コード、コンバーター（DC 24V使用時）を接続して下さい。

※DC 24V電源の車に使用する場合、必ず付属のコンバーターを単独で使用して下さい。DC 12V電源の車には使用しません。DC 12V電源の車に使用の場合は、電源映像兼用コードの赤色／黒色配線をDC 12V電源に接続して下さい。

※トリガー（青色）配線はDC 12／24V配線のどちらに接続しても問題ありません。

※外部入力、その他映像機器を接続する場合は、電源映像兼用コードのRCAケーブル（外部入力端子）に接続して下さい。黄色RCAケーブル（VIDEO 1）が映像です。AV 1のチャンネルで画像を映し出す事が出来ます。本商品のミラーモニターにスピーカーは付いていません。従って、白色RCAケーブルは使用しません。絶縁処理をして下さい。

※ヒューズが溶断した場合は、同じ規格のヒューズと交換して下さい。管ヒューズ「2A 250V」です。



- ①ミラーモニター ②ミラーモニター用延長コード ③CMOSカメラ
④カメラ延長コード ⑤電源映像兼用コード ⑥コンバーター

2、使用方法

①本商品は、必ず車の**エンジンを始動させて使用**して下さい。エンジンを始動させると、ミラーモニターがスタンバイ状態となり、ミラーモニターの電源ON/OFFスイッチを押すと、AV 1の画面（外部入力画面）が映し出されます。この時、電源映像兼用コードの外部出力端子に何も接続していない場合は、画像は映し出されません。必要の無い場合は、ミラーモニターの電源ON/OFFスイッチを押して、電源を切して下さい。電源映像兼用コードの青色配線を、車輛のバックランプに連動している配線に接続している場合、ギアをバックに入れると、自動的に電源が入り、カメラの画像がミラーモニターのAV 2の画面に映し出されます。

②ミラーモニターにカメラ画像を常時映し出したい場合は、『V 1 / V 2』ボタンを押し、AV 2の画面に切り替えて下さい。

③常時モニターに映像を映した状態でエンジンを切り、再度エンジンを始動させた場合は、自動で映像が映し出されます。

3、モニターの画像調整・及びセットアップ方法

①ミラーモニターの電源が入っている状態で、『MENU』ボタンを押す（約0.5秒以内）と、画像調整の選択画面が出ます。

②『MENU』ボタンで下記項目を選択し、『▲』『▼』ボタンで調整する事が出来ます。

- BRIGHT : 『▲』『▼』ボタンで画像の明るさ調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると、色が明るくなります。
- CONTRAST : 『▲』『▼』ボタンでコントラストの調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると、画像の明暗が鮮明になります。
- SATURATION : 『▲』『▼』ボタンで画像の彩度調整が出来ます。目盛（数字）を小さくすると赤色が濃くなり、目盛（数字）を大きくすると緑色が濃くなります。
- HUE : 『▲』『▼』ボタンで画像の色調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると、色が濃くなります。
- SHARPNESS : 『▲』『▼』ボタンで画像の鮮明調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると、鮮明になります。
- 4. 3 / 16. 9 : 『▲』『▼』ボタンで2種類の画面サイズが選択出来ます。
- RESET : 『▲』『▼』ボタンを押すと初期設定に戻ります。

3, 注意事項

⚠危険 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。)

- ①運転中にCMOSカメラ、ミラーモニターの操作は、絶対にしないで下さい。事故の原因になります。操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なって下さい。
- ②本商品の各構成部品、配線、コードは、運転、走行の支障にならない位置に、確実に固定して下さい。配線、コードがブレーキペダル、駆動系統に絡まり、事故の原因になります。
- ③道路交通法を遵守して、本商品の取り付け、使用を行なって下さい。

⚠警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。)

- ①分解、修理、改造は行なわないで下さい。発火したり、異常作動を起こして、ケガをする恐れがあります。

⚠注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①外部入力端子に接続する機器に電源は供給されません。別途電源が必要です。
- ②CMOSカメラ以外は、防水仕様ではありません。水に濡らすと故障の原因になります。
- ③定期的にCMOSカメラのレンズカバーを柔らかい布等で拭いて、汚れを取り除いて下さい。ミラーモニターに映し出される画像が見難くなります。
- ④万一の故障による、本商品の取り外し費用、及び取り付け費用は、お客様のご負担になります。予め、ご了承下さい。
- ⑤本機の接続は、必ず、**車輛のエンジンを停止させてから、取り付け**作業を行なって下さい。
- ⑥電源コードの接続には、ギボシ端子等を使用して、確実に絶縁処理をして下さい。
- ⑦他のバックカメラ、ミラーモニターへの互換性、動作については保証出来ません。
- ⑧本機は、車輛にカメラを取り付けて、バック時等に周囲の状態の確認、及び**停車時に外部入力映像を見る**機器です。その他の用途には使用しないで下さい。
- ⑨ミラーモニターの取り付けは、走行中に落下しない様、確実に行なって下さい。
- ⑩コンバーターには、**バックカメラ以外の電気製品を接続しない**で下さい。